

Zapi J

ザッピージェイ ユーザーガイド 取扱説明書

Zapi Jの本体と専用電源の接続方法

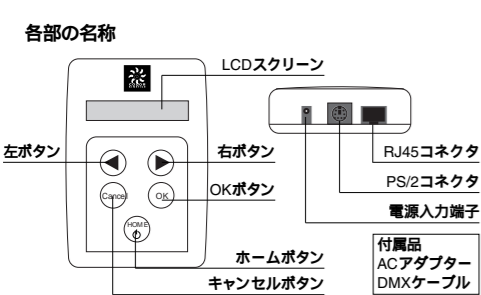
Zapi Jの本体と専用電源の接続方法

この度はZapiJをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このユーザーガイドはZapiJの操作方法及び安全な使用方法についての重要事項を説明しています。製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読みください。また、必要な時にご覧になれるよう大切に保管してください。

1. はじめに

ZapiJについて
ZapiJはカラーキネティクスの照明器具にDMXアドレスを設定するための専用プログラマーです。各ライトへのアドレスの書き込み、消去、アドレスのテストなどが行えます。

アドレス設定が可能な製品
iColor Cove, iColor Fresco, iColor Accent, iColor MR
Color Blast6, Color Blast12, Color Burst4, Color Burst6, C-Splash2, Color Flare
(2003年8月現在)



2. アドレス設定について

アドレスとは？
カラーキネティクスのライトは複数のライトを組み合わせることで使用することにより、複雑な照明演出が可能になります。それぞれのライトを個別にコントロールするためにはそれぞれのライトにアドレスを設定する必要があります。カラーキネティクスのライトは1灯当たり、3つのDMXアドレスを使用します。

このアドレスがそれぞれ赤、緑、青に対応しています。ZapiJではこのDMXアドレス3つをまとめて単に「アドレス」と表示しています。アドレス1をセットした場合にはDMXアドレス1、2、3が設定されたことになり、アドレス2をセットした場合にはDMXアドレスは4、5、6になります。ZapiJで設定できるアドレスとRGBに割り当てられるDMXアドレスとの関係は以下のようになります。

R(赤)のDMXアドレス=1+3(X-1)
G(緑)のDMXアドレス=2+3(X-1)
B(青)のDMXアドレス=3+3(X-1)
X:Zapiで設定するアドレス

RGBそれぞれに任意のDMXアドレスを設定することはできません。弊社純正品以外のDMXコントローラをご使用される場合はご注意ください。

アドレス設定モードについて
ZapiJには3つのアドレス設定モードがあります。
ノーマルモード
Zapi Jと接続されたすべてのライトに同一のアドレスを設定します。
シリアルモード
個々のライトのシリアル番号を入力してそのライトのアドレスを設定します。

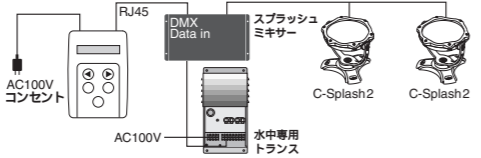
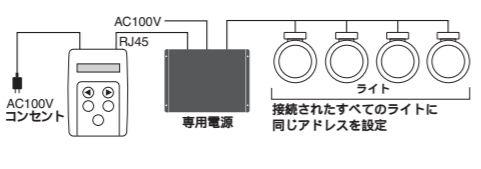
<p>カラーキネティクス・ジャパン 株式会社</p> <p>〒135-0063 東京都江東区有明2-5-7 TOC有明ウエストタワー7F</p> <p>TEL 03 3527 7760</p> <p>FAX 03 3527 7771</p> <p>INFO@COLORKINETICS.CO.JP</p> <p>WWW.COLORKINETICS.CO.JP</p>	<p>型番 CON-ZP-02J</p> <p>©2003 Color Kinetics Incorporated.</p> <p>Chromacore,Color Kinetics and iColor are trademarks of Color Kinetics Incorporated.</p>
---	--

フレスコモード			
iColor Fresco専用のアドレス設定モードです。各ライトと使用可能なアドレス設定モードとの関係については下記の表をご参照ください。			
	ノーマルモード	シリアルモード	フレスコモード
iColor Cove			
iColor Fresco	注		
iColor Accent			
iColor MR			
Color Brast 6			
Color Brast 12			
Color Burst 4			
Color Burst 6			
Color Flare			
C-Splash 2			

注)フレスコ2ft,4ftをノーマルモードで設定すると1ft単位で個別にアドレスをセットすることはできません。

iColor MR, iColor Coveは、ディップスイッチでアドレス設定を行います。Zapi Jを使用することも可能です。

ノーマルモードの使用方法について
接続
ノーマルモードはZapiJと接続されたすべてのライトに同一のアドレスを設定します。複数のライトに異なるアドレスを設定する場合には設定するアドレス毎にライトの接続を行ってください。



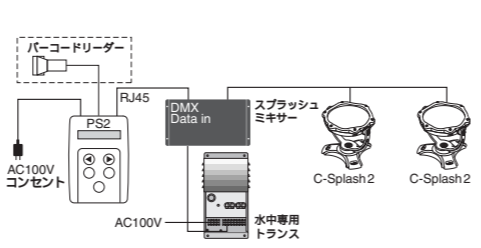
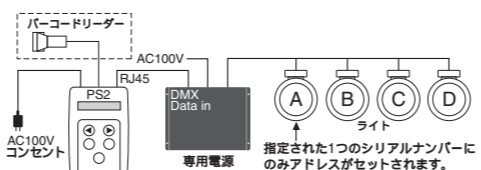
操作法
アドレスを設定するライトと専用電源を接続して電源を入れてください。各ライトがスタンバイモードになっていることを確認してください。スタンバイモードではRGBすべてのLEDが薄暗く点灯します。データケーブルでZapiJのRJ45コネクタと専用電源のData inポートを接続します。ZapiJの本体とACアダプターを接続しACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。ZapiJが起動します。モード選択画面でアドレスセットを選択し、さらにノーマルを選択します。「アドレス？」の表示画面で設定したいアドレス番号を入力します。右、左のボタンを使ってアドレスは変更できます。番号を入力したら「OK」を押します。アドレスの書き込み中に赤LEDが反応しますが異常ではありません。「テストアドレス？」で「YES」を選択すると設定したアドレスのテストを行えます。

続けてアドレスを設定する場合には「ケイゾク」を、作業を終了する場合には「シュウリョウ」を選択します。「ケイゾク」を選択すると、手順3から次の作業が可能です。
注意1：iMRのアドレス設定に関して
ZapiJを使用してiMRのアドレス設定をする場合、ノーマルモードの作業を行う前に以下の作業を行って下さい。
サンプル再生モードからカラーウォッシュを選択します。
ライトがプログラムの再生を始めたら約5秒間そのままの状態にしておきます。
キャンセルボタンでメニュー画面に戻り、アドレスセット ノーマルモードを選択します。
上記ノーマルモードの使用方法に沿ってiMRにアドレスを設定します。

<p>カラーキネティクス・ジャパン 株式会社</p> <p>〒135-0063 東京都江東区有明2-5-7 TOC有明ウエストタワー7F</p> <p>TEL 03 3527 7760</p> <p>FAX 03 3527 7771</p> <p>INFO@COLORKINETICS.CO.JP</p> <p>WWW.COLORKINETICS.CO.JP</p>	<p>型番 CON-ZP-02J</p> <p>©2003 Color Kinetics Incorporated.</p> <p>Chromacore,Color Kinetics and iColor are trademarks of Color Kinetics Incorporated.</p>
---	--

注意2：iMRとCoveにZapiJを使ってアドレス設定をするとディップスイッチの設定は以後使用できなくなります。ディップスイッチの使用を再開させる場合にはクリアメモリでメモリーを消去させる必要があります。

シリアルモードの使用方法について
接続
シリアルモードでアドレスを設定するには各ライトに付けられたシリアルナンバーを利用してアドレスを設定します。個々のライトに直接働きかけるのでアドレス設定のために特別な接続を行う必要がありません。ライトを設置する場所にすべて取り付けを完了してからでもアドレス設定が可能です。取り付けを行った後ではシリアルナンバーが確認できなくなってしまう場合には事前にシリアルナンバーを控えておく必要があります。



操作法
アドレスを設定するライトと専用電源を接続して電源を入れてください。各ライトがスタンバイモードになっていることを確認してください。スタンバイモードではRGBすべてのLEDが薄暗く点灯します。データケーブルでZapiJのRJ45コネクタと専用電源のData inポートを接続します。ZapiJの本体とACアダプターを接続しACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。ZapiJが起動します。モード選択画面でアドレスセットを選択し、さらにシリアルを選択します。「シリアルナンバー？」の画面でアドレスをセットしたいライトのシリアルナンバーを入力します。シリアルナンバーは8桁で構成されていますが入力は2桁づつ行います。入力する2桁のスペースには任意の数字が表示されますので上書きしてください。

シリアルナンバー	シリアルナンバー
85__	8501__

初めの2桁を入力したらOKボタンを押して、次の2桁を入力します。

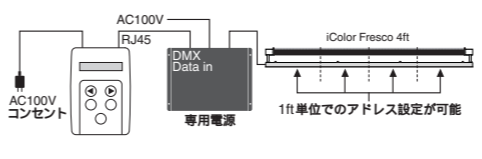
シリアルナンバーの入力が完了すると、確認のために入力されたシリアルナンバーを持つライトが白色点灯します。問題がない場合にはZapiJの「ナンバーカウン」画面でOKボタンを押します。別のライトが点灯したり、ライトに反応がない場合には入力したシリアルナンバーが間違っている可能性があります。Cancelボタンで戻ってご確認ください。
「アドレス？」の表示画面で設定したいアドレス番号を入力します。右、左のボタンを使ってアドレスは変更できます。番号を入力したら「OK」を押します。アドレスの書き込み中に赤LEDが反応しますが異常ではありません。「テストアドレス？」で「YES」を選択すると設定したアドレスのテストを行えます。
続けてアドレスを設定する場合には「ケイゾク」を、作業

を終了する場合には「シュウリョウ」を選択します。「ケイゾク」を選択すると、手順3から次の作業が可能です。

シリアルモード応用
シリアルナンバーの入力時にバーコードリーダーをZapiJに接続させることにより簡単にシリアルナンバーを入力することができます。

設定方法
電源を切った状態でバーコードリーダーをZapiJのPS2ポートに接続します。ZapiJの電源入れます。シリアルモード手順3の入力時に、バーコードリーダー又はキーボードを使用してシリアルナンバーの入力が可能です。
注意：バーコードリーダーはcode128を読み取り可能に設定しておいてください。お使いになるバーコードリーダーによっては使用できない場合もあります。
機能確認済み機種
•キーエンス
•ウェルコムデザイン

フレスコモードの使用方法について
接続
フレスコモードでアドレスを設定する場合にはフレスコの長さに応じて1フィート単位でのアドレス設定が可能です。基本的にはノーマルモード同様にZapiJと接続されたすべてのライトが同一のアドレスに設定されます。アドレス設定時には異なる長さのフレスコを同時に設定しないようご注意ください。



操作法
アドレスを設定するライトと専用電源を接続して電源を入れてください。各ライトがスタンバイモードになっていることを確認してください。スタンバイモードではRGBすべてのLEDが薄暗く点灯します。データケーブルでZapiJのRJ45コネクタと専用電源のData inポートを接続します。ZapiJの本体とACアダプターを接続しACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。ZapiJが起動します。モード選択画面でアドレスセットを選択し、さらにiColor Frescoを選択します。「フレスコ サイズ」の画面でフレスコのサイズを選択します。左右のボタンでサイズを選択してOKボタンを押してください。「アドレス 1seg」画面で最初の1フィートに設定したいアドレスを入力してOKボタンを押します。フレスコ1ft以外は続いて「アドレス 2seg」が表示されるので2フィート目のアドレスを入力します。フレスコ4ftの場合は続けて「アドレス 4seg」まで同様の作業を繰り返します。アドレスの書き込み中に赤LEDが反応しますが異常ではありません。「テストアドレス？」で「YES」を選択すると設定したアドレスのテストを行えます。

「アドレス 1seg」画面で最初の1フィートに設定したいアドレスを入力してOKボタンを押します。フレスコ1ft以外は続いて「アドレス 2seg」が表示されるので2フィート目のアドレスを入力します。フレスコ4ftの場合は続けて「アドレス 4seg」まで同様の作業を繰り返します。アドレスの書き込み中に赤LEDが反応しますが異常ではありません。「テストアドレス？」で「YES」を選択すると設定したアドレスのテストを行えます。
続けてアドレスを設定する場合には「ケイゾク」を、作業を終了する場合には「シュウリョウ」を選択します。「ケイゾク」を選択すると、手順3から次の作業が可能です。

その他の機能
クリアメモリ
ZapiJによりライトに書き込まれたアドレス情報を消去します。ディップスイッチのない製品はクリアーするとアドレスが1になります。ディップスイッチのある製品はクリアすることでディップスイッチで設定されているアドレスに切り替わります。

操作法
メモリーを消去するライトと専用電源を接続して電源を入れてください。各ライトがスタンバイモードになって

いることを確認してください。データケーブルでZapiJのRJ45コネクタと専用電源のData inポートを接続します。ZapiJの本体とACアダプターを接続しACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。ZapiJが起動します。モード選択画面で「クリアメモリ」を選択します。「メモリ・ショウキョ」画面でOKボタンを押すと消去されます。

テスト
ZapiJを使用してアドレスのテストを行います。ZapiJからはアドレス情報を送信してライトが反応するかどうかで確認を行います。

操作法
アドレスを確認するライトと専用電源を接続して電源を入れてください。(他のライトが接続されていても問題ありません。各ライトがスタンバイモードになっていることを確認してください。データケーブルでZapiJのRJ45コネクタと専用電源のData inポートを接続します。ZapiJの本体とACアダプターを接続しACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。ZapiJが起動します。モード選択画面で「テスト」を選択します。「アドレス？」画面で確認したいアドレスを選択しOKボタンを押すと設定したアドレスにRGBの点灯信号を順番に送信します。目的のライトがきちんと反応すれば確認完了です。異なるライトが反応したり、どのライトも反応しない場合は設定したアドレスが間違っている可能性があります。

サンプル再生
ZapiJを使用して簡単な演出プログラムを流すことができます。アドレス設定とライトの設置完了時に簡単に照明のテストができます。

操作法
設置の完了したシステムに電源を入れます。各ライトがスタンバイモードになっていることを確認してください。データケーブルでZapiJのRJ45コネクタと専用電源のData inポートを接続します。ZapiJの本体とACアダプターを接続しACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。ZapiJが起動します。モード選択画面で「サンプルサイズ」を選択します。「サイセイプログラム」画面で再生したいプログラムを選択します。OKボタンを押すと再生が開始されます。終了する場合Cancelボタンを押すとメニュー画面戻ります。

再生プログラムについて
以下の3つのプログラムが再生可能です。
•カラーウォッシュ
ライトが一齐に色の循環点灯を行います。
•チェイシングレインボー
虹が流れるような照明効果。ライトがアドレス順に並んで設置されていないと効果が確認できません。
•カラーストリーク
赤のパルスが複数のライト間を断続的に移動します。ライトがアドレス順に並んで設置されていないと効果が確認できません。

サウンドオプション
ZapiJの操作音を消すことができます。
操作法
ZapiJを起動させた状態で、モード選択画面からサウンドオプションを選択します。「ブザー」画面でOFFを選択しOKボタンを押すとブザー音を消すことができます。ブザー音を再びセットする場合には手順2でONを選択します。

ディスプレイ表示言語選択
ZapiJのディスプレイ表示言語を選択します。英語と日本

語が選択可能です。
操作法
ZapiJを起動させた状態で、ホームボタンを5秒以上押します。「ヒョウジセンタク」と表示されるので「ニホンゴ」が「English」を選択してOKボタンを押します。

3. 安全上のご注意

器具のご使用について

警告

感電・火災のおそれがあります

- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物(金属や燃えやすい物など)を差し込まないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードに重いものをのせたり、電源具に近づけたりしないでください。

感電・火災のおそれがあります

- 異常時(煙が出たり、変なにおいがする等)には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

感電のおそれがあります

- 器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

注意

- 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと、火災の原因となります。
- ぬれた手で器具に触れないでください。故障の原因となります。

お願い

- お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる所に、大切に保存してください。ご不明な点がありましたら、販売店にご相談ください。

4. 保証について

本製品の保証期間はご購入日より1年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きにしたがった正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換をさせていただきます。お買い上げの販売店もしくはカラーキネティクス・ジャパンまでご連絡ください。(なお、特別に訪問をおこなった場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。)

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承ください。

- ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- 火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- 接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障及び損傷の場合。

米国内及び海外での特許申請
当社は、当社の照明製品及び制御装置の購入者に対し、クロマコアを個人的に使用できるが譲渡不可能な使用権を許諾しています。クロマコアは当社が特許を取得した技術で、イルミネーション、ディスプレイ、及びデザインに使用されるLEDベースの色変化照明器具をネットワーク上で制御できる技術です。この使用許諾権は当社だけがその付与を認めるものであり、当社の承認なしに譲渡することはできません。LEDベースの色変化照明をネットワーク制御する技術を使って、他の製品を設計、複製、製造、又は販売することは禁止されるかもしれず、また、そのような行為はこの文面では許可されていません。